



ROLLS-ROYCE | MEDIA INFORMATION

オール・エレクトリックのロールス・ロイス「スペクター」、 フレンチ・リヴィエラで第2段階のテストフェーズに

2022年7月28日、フランス、ミラマ

- ロールス・ロイス、初のオール・エレクトリック・モデルとなるスペクターの250万キロメートルの走行試験プログラムを継続中
- 南仏のフレンチ・リヴィエラ地域で62万5千キロメートルのテスト走行段階に
- テスト走行はミラマ・サーキットとコート・ダジュールの公道で実施
- かつてない高速処理を実現し、新たな乗り心地のスタンダードを目指す
- 独自開発のスマート・サスペンション・システムの量産化が決定
- アーキテクチャーの開発によりロールス・ロイス史上最高の剛性を誇るスペクター
- バッテリー・パックの一体構造化により剛性30%アップを実現
- 空気抵抗係数0.25を達成し、スペクターはロールス・ロイス史上最も空力特性に優れた自動車に
- スペクターの開発は約40%完了

「スペクターは、ロールス・ロイス史上最も期待されているモデルといっても過言ではありません。この自動車は内燃機関に関する制約から解放されたことで、ロールス・ロイスの118年の歴史の中で最もピュアなロールス・ロイスの体験を表現するものになるでしょう。この最新のテスト段階は、ロールス・ロイスが明るく大胆な電気自動車の未来に向かって進んでいることを象徴する一連の先進技術を証明するものです。このオール・エレクトリックへの移行は、今後何世代にもわたって、わたくしたちのブランドの継続的な価値を保証するものです。」

ロールス・ロイス・モーター・カーズ最高経営責任者、
トルステン・ミュラー・エトヴェシュ

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS

The Drive, Westhampnett, Chichester, PO18 0SH, UK +44 (0)1243 384000 enquiries@rolls-roycemotorcars.com www.rolls-roycemotorcars.com

Rolls-Royce Motor Cars Limited. Registered in England and Wales. Company number 3522604. Registered address: Summit ONE, Summit Avenue, Farnborough, Hampshire, GU14 0FB.
Rolls-Royce Motor Cars Ltd is authorised and regulated by the Financial Conduct Authority in relation to its credit broking activities in the UK



「スペクターは、当社の『アーキテクチャー・オブ・ラグジュアリー』プラットフォームにフル・エレクトリック・パワートレインを統合することで、並外れた潜在能力を引き出します。このエンジニアリングを出発点として、当社のテストと製品化までのプロセスでは、実験データと1世紀以上にわたって得られた人間の経験、直感、洞察を組み合わせ、自動車のドライビング・ダイナミクスと特性を改良しています。最新のソフトウェアとハードウェアの開発によって可能となった、ドライバーのインプットや道路状況への対応が精確に定義された各システムの連携により、スペクターは極めて高い精度でロールス・ロイスの体験を提供します。」

ロールス・ロイス・モーター・カーズ、エンジニアリング・ディレクター、
ミヒャー・アユービ

ロールス・ロイス スペクター：背景

ロールス・ロイスは、内燃機関を使って世界最高のスーパー・ラグジュアリー・カーを製造し続けることで高い評価を築いてきましたが、電動化というアイデアは当ブランドにとってなじみ深いものでした。電気技師として職業人生をスタートしたヘンリー・ロイスは、静かに走り、瞬時にトルクを発生させ、1段のギヤが途切れることなく続く感覚など、電気自動車の特性を模した内燃機関の開発にそのキャリアの大半を捧げました。

電気自動車とロールス・ロイスの創始者とのつながりは、さらに深いものです。チャールズ・ロールズは、1900年に「コロンビア」という名の電気自動車を運転した際、「電気自動車は、音もなくクリーンな乗り物です。匂いもせず、振動もありません。定置式の充電ステーションが整備されれば、とても便利になるはずです。」と予言しており、スペクターは、これを成就するものです。

スペクターの登場で約束は守られた、ということもできます。2011年、ロールス・ロイスはオール・エレクトリックの試作ファントム・コンセプト「102EX」を発表しました。続いて発表した「103EX」は、ロールス・ロイスの大胆な電動化の未来を予感させるドラマチックなデザイン・スタディでした。これらの試作車は、電動パワートレインの特性がロールス・

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS



ロイスというブランドに完璧にフィットすると感じたお客様からの大きな関心を引き起こしました。ロールス・ロイスの最高経営責任者であるトルステン・ミュラー・エトヴェシュは、これに対し、「ロールス・ロイスは、今後 10 年間で電気自動車に移行し、2030 年までにはフル・エレクトリック自動車ブランドになります。」と明確に約束をしていました。

2021 年 9 月、ロールス・ロイスは、ロールス・ロイス初のオール・エレクトリック・モデルである、スペクターの走行試験を開始したことを公表しました。スペクターが、何よりもまず、ロールス・ロイスの製品としてのクオリティを保証するために、距離にして 250 万キロメートルに及ぶ、ロールス・ロイスがこれまで考案したなかで最も過酷なテスト・プログラムが実施されています。これはロールス・ロイスの平均 400 年以上の使用年数を想定した壮大な取り組みです。

ロールス・ロイス スペクター：リヴィエラでのテスト

今年の初め、北極圏からわずか 55 キロメートルのスウェーデン・アリエプログに特設したテスト施設で、スペクターは、車両にロールス・ロイスらしい挙動と反応を教えることを目的に設立されたフィニッシング・スクールで、最初の「レッスン」を受けました。この数カ月間、ロールス・ロイスのテストおよび開発エンジニアたちは、このモデルが日常的に使用されることが想定される場所であるフレンチ・リヴィエラで、極限な状態からより正式な精査に焦点を移しました。

スペクターは、そのスピリットを後継した車であるファントム・クーペを想起させるように、コンチネンタル・ツーリングを提案する初のオール・エレクトリックのスーパー・ラグジュアリー・カーとなります。フレンチ・リヴィエラとその周辺道路は、海岸沿いのテクニカルなワインディングから内陸の高速道路まで、スペクターのお客様が求める条件を完璧に兼ね備えています。

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS



ここでのテストは、スペクターの 250 万キロメートルに及ぶグローバル・テスト・プログラムの重要な部分を占め、フランスのコート・ダジュールおよびその周辺を合計 62 万 5 千キロメートル走行する予定です。このテストは 2 段階に分かれており、まずはフランスのプロヴァンス地方、ブーシュ・デュ・レーヌ県にある歴史あるオートドローム・ド・ミラマを試験場としてスタートします。1926 年にグランプリが開催されたこのサーキットは、現在、最先端のテスト・開発施設として、60 キロメートル以上のクローズド・ルートと 20 のテスト・トラック環境を備え、1,198 エーカーの敷地で膨大な数のテストの機会を提供しています。

この施設には、散水ユニットによる水溜まりや、タイト・コーナーや逆バンクなど高度なハンドリングが要求されるサーキットなどがあります。また、急なバンクがついた 3.1 キロメートルの 3 車線の高速コースでは、スペクターの連続高速走行テストが可能です。

この地域でのテストの第 2 段階は、オートドローム・ド・ミラマ周辺のプロヴァンスの田園地帯で行われます。この地域はロールス・ロイスのお客様の多くが訪れることから、テストの 55%は、2023 年第 4 四半期に発売され、お客様の元に届いた後、多くのスペクターが走行すると想定される道路で実施されました。世界各地の主要市場において、このような現地の実環境に即したテストを繰り返し、当社の製品が目の肥えたお客様の期待に応え、またそれを上回るよう、わたくしたちは努力を重ねています。

ロールス・ロイス スペクター：オーダーメイドのエレクトロニック・アーキテクチャー

スペクターは、これまでのロールス・ロイスとは違います。これは、完全なフル・エレクトリック・パワートレインだけでなく、これまででないコンピューティング・パワーと高度なデータ処理技術を採用したことが理由です。スペクターは、ロールス・ロイス史上最も接続性の高いモデルであり、各構成部品はこれまでのどのロールス・ロイスよりもインテリジェントになっています。141,200 もの送信／受信用機器、1,000 を超える機能、25,000 を超える副次的機能を備えています。これは、一般的なロールス・ロイスの約 3 倍の送受信の信号量に相当します。

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS



スペクターの電子・電気パワートレイン・アーキテクチャーのインテリジェンスが劇的に向上したことにより、中央処理を最小限に抑えながら、これらの機能間で詳細な情報を自由に直接交換することが可能になっています。この技術の可能性を引き出すために、ロールス・ロイスのソフトウェア・エンジニアリングのスペシャリストが、スペクターのために分散型インテリジェンスを開発しました。これは、データを1つの中央処理装置ですべて処理するのではなく、より発生源に近いところで処理することを基本としています。

変数を記述するだけでなく、応答を提案する、より高度なデータ・パケットを送信することで、車両の応答の速度が格段に速く、より詳細になります。この高度な技術により、スペクターの開発の多くが、ワークショップからデジタル空間へと移行しています。

しかし、スペクターの開発は、コンピュータ・サイエンスだけの問題ではありません。自動車は、何十万通りものシナリオに対応する必要があるため、適切な機械的応答を定義し、微調整するためには、最も熟練した経験豊富なスペシャリストが必要です。リヴィエラ・テスト・プログラムの期間中、当社の経験豊富なエンジニア達が、スペクターの25,000を超える機能の一つひとつに、天候、ドライバーの行動、車両の状態、道路状況などによる応答のバリエーションを組み込み、専用の制御装置を丹念に作り上げています。

この新しい処理能力を活用することで、ロールス・ロイスのエンジニアたちは、スペクターで比類ないレベルのディテール、洗練され、かつ簡単な操作を実現すると同時に、ロールス・ロイスの内燃エンジン車での体験を引き継いでいます。この経験豊かなスペシャリストたちは、その成果を「高解像度のロールス・ロイス」と表現しています。

ロールス・ロイス スペクター：高解像度の「魔法の絨毯の乗り心地」

数ヶ月にわたる継続的なテストを経て、スペクターがロールス・ロイスの特徴である「魔法の絨毯のような乗り心地」を実現するための新しいサスペンション技術が承認されました。

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS



この技術は現在、ミラマとフレンチ・リヴィエラの公道で完成を目指して改良が続けられています。

前方の路面を読み取るフラッグベアラー・システムや、前方のカーブを知らせる衛星ナビゲーション・システムからのデータを利用して、新しい一連のハードウェア・コンポーネントとスペクターの高速処理能力を活用した高度な電子ロール・スタビライゼーション・システムが実現しています。

直線道路では、スペクターのアンチロール・バーを自動的に切り離し、各ホイールが独立して作動します。これにより、車両の片側のタイヤが路面の起伏にぶつかったときに発生する揺れを防止することができます。また、路面の細かな凹凸に起因する高周波の乗り心地の悪さも劇的に改善されます。

衛星ナビゲーションのデータとフラッグベアラー・システムによってコーナーが迫っていることが確認されると、コンポーネントが再接続され、サスペンションのダンパーが硬くなり、4輪操舵システムが作動する準備をし、楽にコーナリングできるようにします。コーナリング中には、18個以上のセンサーを監視し、ステアリング、ブレーキ、出力特性、サスペンションのパラメーターを適宜調整することで、スペクターの安定性を保ちます。ドライバーには、静穏さと予測可能性、そして究極の操作性を、かつてない高精細度で提供します。

ロールス・ロイス スペクター：インテリジェントなアーキテクチャーがもたらす圧倒的な剛性感

オール・アルミニウム製のスペースフレーム・アーキテクチャーによって実現した新しいテクノロジーによって、大きなプロポーションを持つ車両の比類のないコントロールが可能となっています。ロールス・ロイス・ブランド専用のプラットフォームは、ロールス・ロイスの新しいクラスであるエレクトリック・スーパー・クーペの開発を可能にただけでなく、スペクターにブランド史上最も高い剛性のボディを提供することになりました。

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS



スペクターのアルミニウム・アーキテクチャーは、スチール・セクションで補強されており、優れたねじり剛性を実現しています。このアーキテクチャーは、A ピラー前方からテールランプの後方まで伸びる 1 ピースのサイド・パネルのロールス・ロイス史上最大のアルミニウム・ボディ・セクションと組み合わせられています。このパネルは、ロールス・ロイスがこれまでに製造したアルミ・ボディ・セクションで最大の「深絞り加工」パーツで、長さは 4 メートル近くに及びます。同様に、1.5 メートル近い長さのピラーレス・コーチ・ドアは、ロールス・ロイス史上最長のものです。

スペクターの卓越した剛性は、既存のロールス・ロイス・モデルと比較して 30%向上しており、これはバッテリー自体の剛性が非常に高い構造をスペクターのアルミニウム製スペースフレーム・アーキテクチャーに統合することで実現したものです。それを可能にしたのは、当ブランドならではのアーキテクチャーです。

ロールス・ロイス スペクター：新しいエアロダイナミクスのスタンダード

ロールス・ロイスのエアロダイナミクス担当者は、スペクターの前方に堂々と鎮座するマスコット、スピリット・オブ・エクスタシーの新デザインを発表する際、このクルマの空気抵抗係数 (CD 値) をわずか 0.26 と予測し、ロールス・ロイス史上最も空気力学的なクルマにすると発表しています。この画期的なクルマのドラマチックなデザインは、それ自体、このブランドのスペースフレーム・アーキテクチャーによってのみ可能であり、エンジニアたちはこの画期的な姿をさらに改善することができたのです。

風洞試験、デジタル・モデリング、ミラマでの連続高速テストにより、この数値はわずか 0.25 まで低減されました。これはロールス・ロイスの記録というだけでなく、高級車の分野でも前例がないものです。

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS



ロールス・ロイス スペクター：驚異のプロジェクトは続く

スペクターのグローバル・テスト・プログラムは継続されます。このエレクトリック・スーパー・クーペは、エンジニアたちがこのプロジェクトを完了したと認めるまで、さらに100万キロメートルの走行テストを行う予定です。スペクターの最初のお客様への納車は、2023年第4四半期に開始される予定です。

- 以上 -

詳細情報

ロールス・ロイスのウェブサイト「[PressClub](#)」では、プレス・リリースやプレス・キットのほか、ダウンロード可能な高解像度の写真やビデオ映像も多数ご用意しております。以下のリンク先で、低解像度や高解像度の画像および動画をご覧ください：<https://bit.ly/3B2UAgJ>

必要に応じて、ソーシャル・メディア（[LinkedIn](#)、[YouTube](#)、[Twitter](#)、[Instagram](#)、[Facebook](#)）でロールス・ロイス・ブランドをフォローしてください。

編集者の皆様へ

ロールス・ロイス・モーター・カーズはBMWグループの完全子会社であり、航空機用エンジンや推進システムを製造するRolls-Royce plc（ロールス・ロイス・ピーエルシー）とは完全に別会社です。英国ウエスト・サセックス州グッドウッドにあるロールス・ロイス・モーター・カーズの本社および製造工場では、2,000名以上の熟練した男女が働いており、世界で唯一、当社の極めて上質な自動車を手作業で製造しています。

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS



CONTACTS | regional

Nurul Azimah (ヌルル・アジマ)	+65 8606 1052	nurul.azimah@rrmcapac.com
Kristen Lim (クリステン・リム)	+65 8189 9892	kristen.lim@rrmcapac.com
Vera Chen (ヴェラ・チェン)	+65 9816 2480	vera.chen@rrmcapac.com
Lim Shen Yee (リム・シェン・イー)	+60 12 218 9015	shen.yee@rrmcapac.com
Yvonne Brigitte (イヴォンヌ・ブリジット)	+62 819 0635 2975	yvonne.b@rrmcapac.com
Chloe Bui (クロエ・ブイ)	+84 38 7717442 ^	chloe@rrmcapac.com
Chutinun Guna-Tilaka (チュティヌン・グナ・ ティラカ)	+66 61 956 2939	chutinun@imageimpact.co.th
Hal Serudin (ハル・セルディン)	+65 6838 9675	hal.serudin@rolls-roycemotorcars.com
ロールス・ロイス・モーター・ カーズ広報事務局 PRAP Japan	+81 3 4580 9101	rrmc@prap.co.jp
八代 亜祐美		
小島 静志		
野村 亜美		
ヘルプデスク	+65 9017 6272 * +66 83 076 6196	info@rrmcapac.com

*WhatsApp / ^Zalo

ROLLS-ROYCE
MOTOR CARS

The Drive, Westhampnett, Chichester, PO18 0SH, UK +44 (0)1243 384000 enquiries@rolls-roycemotorcars.com www.rolls-roycemotorcars.com

Rolls-Royce Motor Cars Limited. Registered in England and Wales. Company number 3522604. Registered address: Summit ONE, Summit Avenue, Farnborough, Hampshire, GU14 0FB.
Rolls-Royce Motor Cars Ltd is authorised and regulated by the Financial Conduct Authority in relation to its credit broking activities in the UK